

注意：7月9日時点での被災状況です。

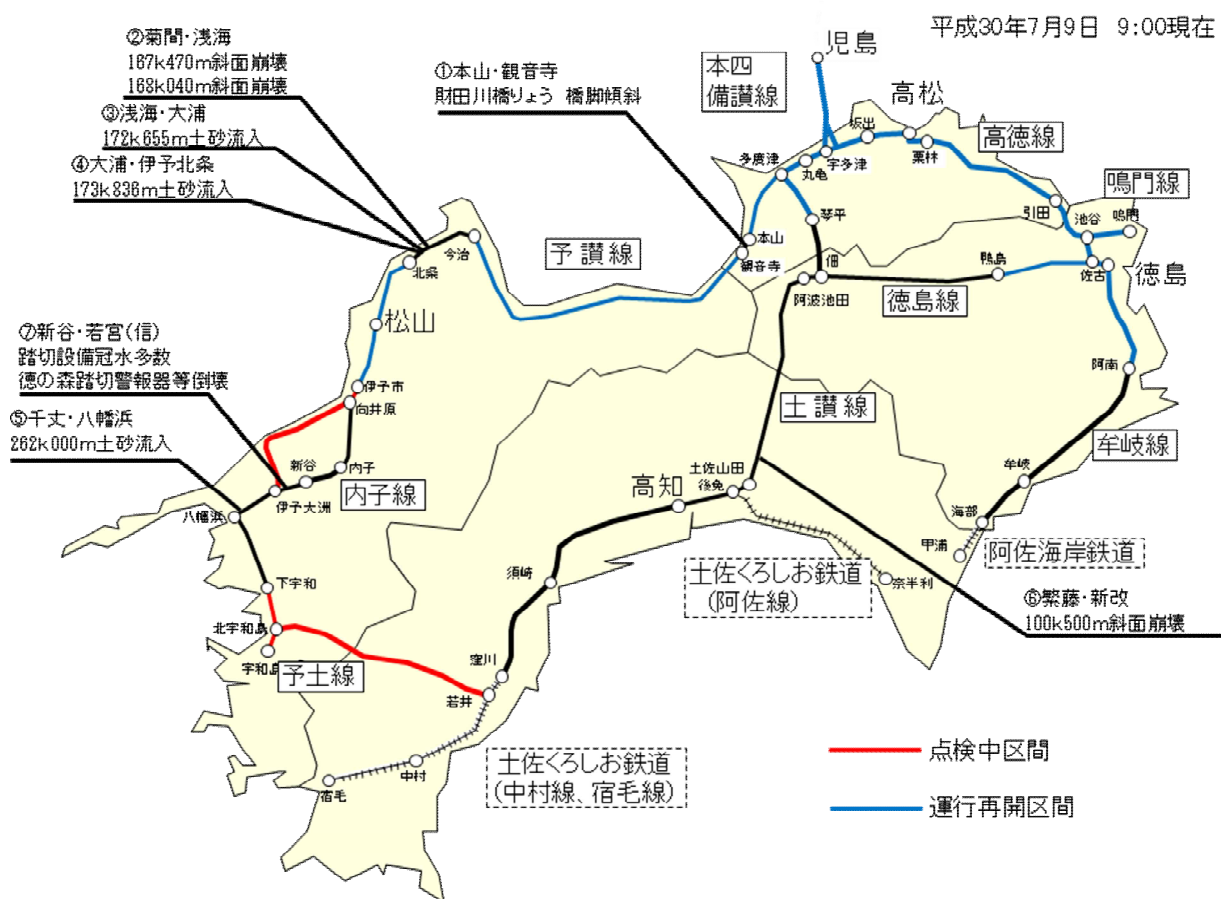
JR 四国の被災状況について

平成30年7月9日

四国旅客鉄道株式会社

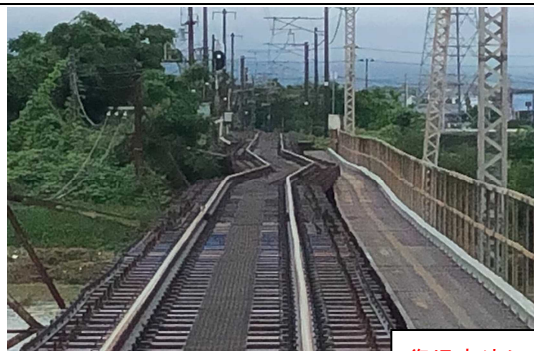
1 現 状

JR 四国管内では、台風7号及び梅雨前線により6月28日から降り続いた大雨の影響のため、以下のとおり各地で災害が発生し、運行を見合わせている区間があります。また、現在点検中の区間についても、点検の結果、被災が確認される可能性があります。



2 主な被災状況写真

① 予讃線本山・観音寺 53k046m 財田川橋りょう 橋脚の傾斜



復旧方法については検討中

② 予讃線菊間・浅海 167k470m、168k040m 斜面崩壊



③ 予讃線浅海・大浦 172k655m 土砂流入



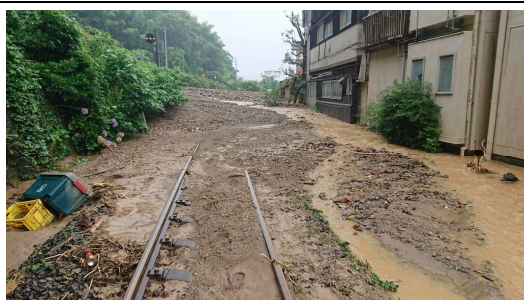
④ 予讃線大浦・伊予北条 173 k 836m 土砂流入



→



⑤ 予讃線千丈・八幡浜 262 k 000m 土砂流入



→



⑥ 土讃線繁藤・新改 100k500m 斜面崩壊



→



⑦新谷・若宮 徳の森踏切警報器等倒壊

